

生 教 指 第 619 号  
令 和 3 年 2 月 4 日

学校長殿

生駒市教育委員会事務局  
教 育 指 導 課 長

## 一人一台タブレット端末とオンライン環境を活用した今後の取組について

平素は、生駒市の学校教育の推進にご尽力いただき、誠に有り難うございます。

また、新型コロナウイルス感染症対策につきましても消毒や連絡等各校きめ細かな対応を行っていただき重ねて感謝申し上げます。

さて、GIGA スクール構想に基づいた一人一台端末の配備とオンライン環境の整備が1月末にて、おおむね完了したところです。

つきましては、今後このタブレット端末とオンライン環境を活用した新しい学習スタイルの取組を下記事項を参考に進めていただきますようお願いいたします。

また、日常的に活用されるオンライン環境の中で、情報モラルを指導していくことは道徳教育の中でも重要視される内容であると考えていますので、タブレット端末だけでなく、スマートフォン等の情報端末を用いた、メール、SNS、LINE 等を含めた情報モラル教育の推進をお願いします。

## 記

### 【臨時休業中や出席停止期間中のオンライン教室の実施について】

- ・臨時休業や出席停止の期間中でも学びを止めることのないオンライン教室の取組をお願いします。

### 【学校に來れない児童生徒への学びの保障について】

- ・様々な理由により、学校に來れない児童生徒について、タブレット端末とオンライン環境を活用し、教師とコミュニケーションをとりながら、授業に参加したり、同じ課題を提供したりするなど、学びの保障を検討いただきますようお願いいたします。

### 【ロイロノートを活用した主体的、対話的で深い学びの探求について】

- ・タブレット端末の web 上のアプリ「ロイロノート」を活用することにより、教材の配布や回収が短時間で処理できるようになり、児童生徒の考える時間を増加することができます。
- ・このことにより、手を挙げて発言していた時間を短縮させ、今まで以上にたくさんの児童生徒の意見を知ることができ、自分の考えを深めることができます。
- ・県の研修や文部科学省の活用事例などを参考に主体的、対話的で深い学びを探求いただきますようお願いいたします。

【オンライン環境を使った様々な人との出会いによる体験学習の開拓について】

- ・本年度実施したゲストティーチャーとオンラインでつないだ命の教育の授業やオンラインによる修学旅行をはじめ、オンライン環境を活用した地域のまち探検、参観や懇談会、他校との交流などコロナウイルス感染症対策を講じている中でも、今までと同じ、もしくはもっと広がりのある交流を試みることで、新しいスタイルの体験学習や地域との連携を検討いただきますようお願いいたします。

【情報モラル教育の充実について】

- ・今後、オンライン教育が日常的に活用されることにより、学校や家庭で情報を管理するということは困難になってくると考えられます。そこで、一人一人の情報モラルに対する意識の向上が求められるところです。道徳の時間や学級指導等の中で、タブレット端末だけでなく、スマホ、SNS、LINE 等を含めた情報モラル教育の推進をお願いします。

【その他(小学校の取組)】

- ・公立小学校の1学級当たりの上限人数を35人とする義務教育標準法改正案が閣議決定されたことを受け、タブレット端末を活用した一人一人のニーズに応じたきめ細かな指導や学びの探求をお願いします。
- ・2022年度より「小学校5,6年での教科担任制」導入の指針が文部科学省から発表されたことを受け、教科担任制を踏まえたタブレット端末を有効に活用するための授業研究をお願いします。